

日本共産党 狛江市気候危機打開・SDGs
まちづくり推進室長(市議予定候補)

重国 しげくに 毅 たけし



住みよく・市民(ひと)輝く狛江へもっとう!

矢野市民派市政の到達点が崩されつつあります。
市民が主役の政治の根幹「情報共有」「市民参加
と協働」の後退を許さず、「住むことに誇りを感じ
られる街」めざして力いっぱいがんばります。



人間の尊厳を守る政治、平和や気候変動対策な
ども発信する市政実現へ。情熱と行動力の重国
たけしさんに期待します。 元狛江市長 矢野ゆたか

市民の生きづらさに寄り添う市政へ
だれひとり取り残さない、希望につながる政治を
地球規模で考え、足元から実践

〔推薦〕田辺良彦(日本共産党東京都委員長、元狛江市議会副議長)

地元から、党派を超えて私も応援しています

主な活動地域

東野川全域、岩戸北1・2丁目、
和泉本町1丁目(1〜34)・2丁目

- 〔和泉本町1・2丁目〕
中川十郎(名古屋市立大学特任教授)
- 増田善信(元気象庁気象研究所研究室長)
- 立川節子(元市民センターを考える
市民の会セカンドステージ代表)
- 原義久/根本美津子
- 〔岩戸北1・2丁目〕
松本仁(理学療法士)
- 林健彦(ちょうと待って図書館移転!
連絡会こまえ参加者)
- 〔東野川〕
角田益雄(税理士)
- 今野玲子/前土肥三枝子
- 沢井康真(とんかつ澤井店主)
- 和田哲子(元狛江市市民参加と
市民協働に関する審議会委員)
- 三浦香(ケアマネジャー)

重国たけしは実現めざし全力投球します

お約束

1

学校給食費の全員無償化

4面をご覧ください。一部助成実現を足がかりに最重点で取り組みます。

お約束

2

18歳までの医療費完全無償化

長年の日本共産党の国や都に対する運動で、無償化制度は前進してきました。23区並みに所得制限撤廃へ、皆さんとともにがんばります。

お約束

3

気候危機打開を政策決定の最上位に ——市担当部署の創設

世界では、気候変動にともなう災害の激化や海面上昇で深刻な被害が相次いでいます。地球規模で急ぎ取り組まなくてはなりません。気候危機打開を政策決定に際し最上位の一つに位置づけると

もに、担当部署をつくらせ、2030年CO₂60%以上削減を市民協働で強力に推進します。省エネ断熱リフォームや太陽光発電導入支援を強めます。

お約束

4

市政運営へのチェック

松原市政のもとで、市議会のチェック機能が弱まっています。あ
る
与
党
議
員
は、
図
書
館
分
割
・
移
転
問
題
で
条
例
違
反
を
追
及
し
た
共
産
党
の
質
問
を、「
不
毛
な
議
論
」
と
き
え
公
言
し
ま
し
た
。
議
員
が
行
政
の
チ
ェ
ッ
ク
を
怠
つ
て
は、
腐
敗
や
私
物
化、
ワ
ン
マ
ン
市
政
が
生
ま
れ
て
し
ま
い
ま
す
。
狛
江
で
は
か
つ
て
市
長
が、
バ
カ
ラ
と
ば
く
（
石
井
三
雄
市
長
84〜96年）
や、

セクハラ・パワハラ行為（高橋都彦市長12〜18年）
によって、任期中中で辞職しています。議会と市民
のチェックが緩めば、こうした市政が復活しかねま
せん。市長に付度（そんたく）することなく、緊張感ある議会にする
ため全力を尽くします。



くらしと福祉・健康を守り、次世代への継承のために

- **諸物価高騰から市民生活を守る**ために、市独自の電気・ガス代等負担軽減策を
- 介護・国保税の負担増をストップし、国保税均等割廃止など軽減策の実施を
- **補聴器購入への補助制度**創設を
- 子ども食堂・フードバンク・困窮学生等への食料支援とその拡大を
- 学童クラブなど放課後の子どもの居場所づくり拡充を
- ひとり親家庭・若者への家賃補助を
- **ハイタウン—喜多見駅間バスの減便復活**、こまバス双方向運行の実現を
- 公道・緑道等への腰かけスペースの設置促進を
- 買い物支援のための移動販売車導入への支援を
- 障がい者福祉充実、ひきこもり支援を

人間の尊厳と市民文化を大切にし、 平和・地球環境問題を発信する市民(ひと)輝くまちへ

- 人権条例を理念に終わらせず、ジェンダー平等、ハラスメント撲滅に全力を
- **図書館の分割・移転をストップ**し、現在地での拡充を
- 水と緑のまちづくり、都市農業振興、災害対策強化、公契約条例制定を
- プラスチック分別回収を機に、ごみ減量促進と大量生産・廃棄社会の脱却を
- 駅周辺等の再開発計画は、徹底した情報公開と市民参加・協働で
- 平和フェスタを市の共催事業として復活させ、反戦・平和への発信を

国会・都議会・各自治体の共産党議員団と連携し、 市民の願いを国や都へ

- **大軍拡・大增税ストップ**、核兵器禁止条約への参加など真剣に平和外交の推進を
- 開発優先から「持続する社会」へ、政治経済を大転換させるSDGs(持続可能な発展目標)達成の推進を。**原発ゼロ**の社会の実現を
- 内部留保課税による**賃上げ**、最賃1500円を政治の責任で実現。**消費税減税とインボイスの導入中止**、生活・生業支援策の継続・拡充を
- コロナ感染を軽視せず危機管理に努めること。東京都は公的病院統廃合計画を中止し、狛江調布保健所の復活を
- 多摩地域の地下水・水道水の有機フッ素化合物(PFAS)汚染に関し、直ちに原因究明と対策を

気候危機打開へ、狛江の地から発信を

気候危機打開に関わる全国の自治体・住民の取り組みにとっても詳しい重国さん。私も『議会と自治体』誌への執筆では、頼りにした編集者です。今度は狛江の地からCO₂排出ゼロへ活躍を期待しています。

(党原発・気候変動・エネルギー問題対策委員会責任者)

日本共産党衆議院議員 笠井亮



市民生活を守る仕事にうってつけの人

ごみ問題の調査など仕事上のお付き合いは25年。勉強家で常に新しいテーマへ挑戦する姿勢に、いつも感心しています。誠実で穏やかな人柄と、ねばり強い行動力は、市民のいのちと暮らしを守る仕事にうってつけです。

元(衆・参)国会議員 岩佐恵美



子どもたちの未来をはぐくむ

学校給食無償化の実現を

(聞き手：山本さん(中学生の子育て中、東野川在住))

●重国さんは、小中学校の給食費無償化を訴えていますね。

重国 ええ、どうしても実現させたい政策です。憲法には「義務教育は無償」とあり、給食は学校給食法で「食育推進の場」とあるように教育の一環です。その理念から言えば本来無償化すべきですが、いまは食材費等を徴収しています。諸物価が高騰しているいま、子育て世代の負担軽減の視点からも、無償化は必要です。

●実現しますか



重国・・すでに全国250を超える市町村が無償化し、都内でも世田谷区など8区が実施を表明(2月19日現在)しています。狛江市でも、共産党市議団が学校給食無償化の予算要望を市長に届け、市民団体からも署名とともに要望書が出されています。そうしたもと2023年度予算案には、第3子以降を無償化する予算が盛り込まれました。第一

歩ですが、対象はほんの一部(約140世帯)にとどまっています。すべての小中学生に広げていくことが必要です。

●狛江は財政が厳しいのでは…

重国・・今はそんなことありません。矢野市民派市政の時、市民ぐるみの行革を成功させて、莫大にあつた借金の返済を進めました。21年度決算では23億円の黒字を出し、市の貯金(基金)は約65億円になると見込まれています。現在は財政にゆとりがあります。給食費の無料化は2億4250万円で実現できるのです。あとは市長の政治決断だけです。

●わかりました。市長に決断させるには、市民の切実な声をもつと市に届けることが大切ですね。

重国・・私はその先頭に立つてがんばります。



狛江のスポーツ・パラスポーツの発展へ、重国たけしさんに期待します。



小林秀一氏
元ボクシング
日本ウェルター級王者



松本裕子氏
ボッチャ選手・第18回日本選手権
BC1クラス3位
岩戸北2丁目在住

【重国たけし略歴】●1970年山口県生まれ。埼玉大学工学部環境化学工学科卒●「しんぶん赤旗」記者をへて地方政治の専門誌「議会と自治体」編集部勤務24年●「狛江市市民センターを考える市民の会」世話人、狛江市ごみ半減推進審議会、人権尊重推進基本条例検討委員会委員、ハイタウン団地管理組合役員など歴任●現在、共生食堂「ごはん+居場所おかえり」スタッフ、豊かな狛江をつくる市民の会世話人●趣味は自然散歩と溪流釣り、狛江の果実写真撮影

重国たけしの「なんでも相談」

自宅 ▶ 東野川3丁目
携帯 ▶ 090-1775-9052
メール ▶ sigeny@nifty.com
HP ▶ <https://jcp-net.info/komaekankyomatiken/>



市民が主役の市民派市政を築きます

日本共産党の議席増4→5で、暮らし応援第一の狛江へ